

2022年12月9日

ベルリン国立歌劇場管弦楽団<シュターツカペレ・ベルリン> 東京公演に特別協賛しました

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社(社長:永井泰浩)は、開業20周年を記念して、「クリスティアン・ティーレマン指揮 ベルリン国立歌劇場管弦楽団<シュターツカペレ・ベルリン>」の東京公演に特別協賛しました。公演は、2022年12月6日(火)に東京オペラシティコンサートホール、7日(水)および8日(木)にサントリーホールで開催されました。

シュターツカペレ・ベルリンは、ベルリン国立歌劇場の付属オーケストラとして創立450年以上という世界最古級の歴史を持ち、R.シュトラウスやカラヤンなどが音楽監督に名を連ねる名門オーケストラです。6年ぶりの来日となった本公演は、ドイツ屈指の歴史をもつ楽団とドイツの古き良き伝統を背景にもつ指揮者ティーレマンによるオール・ドイツ・プログラムとなりました。

6日(火)の公演では、ワーグナーの《トリスタンとイゾルデ》前奏曲と愛の死とブルックナーの交響曲第7番ホ長調が披露されました。今年6月にティーレマンとシュターツカペレ・ベルリンが初共演した際に話題を呼んだ密度の濃い響きで観客を魅了しました。

7日(水)と8日(木)の公演では、ドイツ・ロマン派を代表するブラームスの交響曲が披露されました。ベルリンに生まれ、ドイツ・オーストリア系指揮者として評価の高いティーレマンにとって今回演奏した楽曲は、いずれも特別な思い出のある作品です。まさに正統派ドイツ音楽の美質を凝縮した素晴らしい演奏で、満員の聴衆を魅了しました。

MS&ADインシュアランスグループは、レジリエントでサステナブルな社会を支える企業グループを目指しています。当社は、安心をお届けする生命保険会社としての使命を着実に果たすとともに、世界の一流の芸術・文化を紹介する文化貢献活動に継続的に取り組み、豊かな社会づくりをお手伝いしてまいります。



7日(水)公演の様子(サントリーホール・大ホール)

<本件に関するお問い合わせ先>

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社 経営企画部 広報担当 電話 03-3279-9001



公演概要

【公演名】

三井住友海上プライマリー生命 ~開業20周年記念~ *Presents*
クリスティアン・ティーレマン指揮 ベルリン国立歌劇場管弦楽団<<シュターツカペレ・ベルリン>>東京公演

【日時】

○2022年12月6日(火)19時開演 会場:東京オペラシティコンサートホール
○2022年12月7日(水)19時開演 会場:サントリーホール
○2022年12月8日(木)19時開演 会場:サントリーホール

【主催】 日本経済新聞社/テンポプリモ

【特別協賛】 三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

【後援】 ドイツ連邦共和国大使館

【プログラム】

- 12月6日(火)【特別公演】
ワーグナー/《トリスタンとイゾルデ》前奏曲と愛の死
ブルックナー/交響曲第7番ホ長調
- 12月7日(水)【ブラームス・チクルス第一夜】
ブラームス/交響曲第2番ニ長調 Op.73
ブラームス/交響曲第1番ハ短調 Op.68
- 12月8日(木)【ブラームス・チクルス第二夜】
ブラームス/交響曲第3番ヘ長調 Op.90
ブラームス/交響曲第4番ホ短調 Op.98